

株主優待

# おこめ券を 贈呈いたします。

毎年 3月31日および9月30日現在の株主および実質株主の皆様に対し、お米券を年2回、以下の基準により贈呈いたします。

割当基準日<3月31日>

100株(1单元)以上500株未満・・・1kg相当  
500株以上1,000株未満・・・・・・2kg相当  
1,000株以上10,000株未満・・・・・・5kg相当  
10,000株以上・・・・・・10kg相当

割当基準日<9月30日>

1,000株以上・・・・・・3kg相当



おもに、全国の米穀店、スーパー、コンビニ等でご利用いただけます。

(注)平成19年9月30日現在の内容で記載しております。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月下旬に開催
基準日	定時株主総会関係 3月31日 期末配当金支払関係 3月31日 中間配当支払関係 9月30日 その他はあらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
郵便物送付先 電話お問合せ先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
公告の方法	公告につきましては、当社下記のホームページに掲載いたします。但し、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。 <a href="http://www.arisaka.net/home.html">http://www.arisaka.net/home.html</a>
単元株式数	100株

■ お知らせ

1. 名義書換請求・単元未満株式買取請求・住所変更等に必要の各用紙のご請求は、株主名簿管理人の下記の専用ホームページにて出力できます。

<http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/> お手続内容

2. 株券を喪失された場合の手続は、「株券失効制度」により従来の公示催告・除権判決により再発行を受ける手続より簡便となりました。詳細は株主名簿管理人 0120-288-324(フリーダイヤル)にご照会ください。



## 第30期 中間報告書 平成19年4月1日から平成19年9月30日まで



# TO OUR SHAREHOLDERS

## 株主の皆様へ



代表取締役社長 有坂 順三

### 地域立地を再検討し、より良い地域に大型店舗の出店を進めてまいります。

#### >> 大幅な売上増を達成。

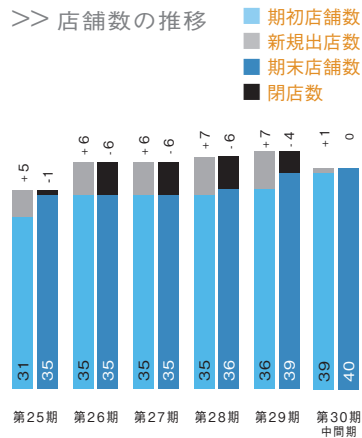
当中間期は、平成 19 年 4 月にゲーム事業単独店「アーバンスクエア須賀川店（福島県須賀川市）」を開設しました。また、複合店舗における不効率部門であるカラオケ事業部門 2 店舗の閉鎖を実施したことにより、当中間期末の直営店舗は 36 店舗、共同店舗は 4 店舗となりました。

この結果、売上高は 55 億 54 百万円（前年同期比 19.8%増）となり、ここ数年の店舗の大型化に伴う減価償却費等の設備コストの増加（平成 19 年度税制改正によるものを含む）の影響もありましたが、好調な売上高により営業利益は 4 億 26 百万円（前年同期比 9.3%増）、経常利益は 2 億 58 百万円（前年同期比 4.2%増）となりました。当中間純利益については、店舗の閉鎖等が前中間期に比べ小規模にとどまったため 1 億 53 百万円（前年同期比 234.9%増）となりました。

#### >> ゲームを中心としたアミューズメント事業に特化。

当社は、「健全で明るく楽しい憩いの場と、納得のいくサービスの提供」を経営理念とし、「誰もが気軽に遊べるアミューズメント空間の創造」というテーマのもとに、老若男女すべてを対象にゲームを軸にボウリング、スーパー銭湯、カラオケ、バッティング等の各事業を組み合わせた複合施設の運営を展開しており、地域一番店を目標に、来店されるお客様が「楽しかった、また来よう」という気になっていただける施設の運営を心がけ、幅広いお客様の期待と満足を得るために日々努力しています。

当社の事業の性格上、効率化のためのスクラップアンドビルドは必要不可欠であり、今後見込まれる不効率な店舗、部門はたとえ大型店でもスクラップを実施し、スーパー銭湯やカラオケ事業は閉鎖または縮小して、主力とするゲーム事業を中心にアミューズメント事業に特化し、当社の規模に応じた効率的なアミューズメント施設の出店をめざす方針です。



#### >> 人口集積地への出店を強化へ。

当社は、これまで宮崎県を中心とした九州地方をはじめ、千葉県、栃木県、茨城県、福島県、兵庫県、神奈川県、愛知県、三重県等に开店しており、今後も首都圏、関東圏、近畿圏および中部圏等の人口集積地域への展開を進めていきます。

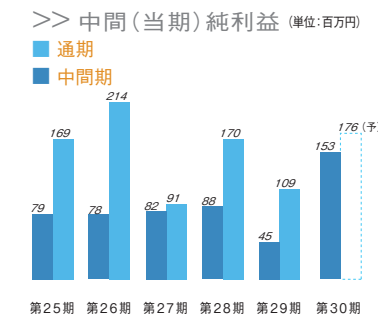
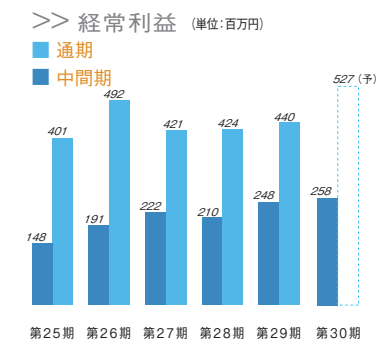
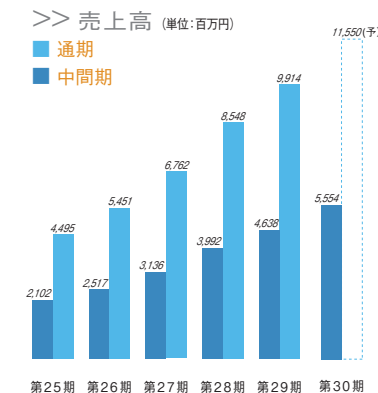
当社のゲーム施設には、主に 10 代半ばから 30 代の学生・社会人等のグループ客および家族連れが大半を占めており、学校や企業の長期休暇時期である 3・4 月（春休み）、7・8 月（夏休み）および 12・1 月（冬休み）に当社の売上高は増加する傾向にあります。余暇の選択肢の広がりに伴い、人々のレジャーそのものが多様化する中で、安定的な需要が見込まれるメダルゲーム機器\*やプライズ機器\*、シール機器\*を中心に設置し、また各店舗の顧客特性に応じた新規機器の導入を積極的に行ってまいります。

\*メダルゲーム機器：コインなどのメダルを使用するゲーム。競馬やレースなどのゲームが多い。  
 \*プライズ機器：賞品や景品がもらえるゲーム。クレーンなどでキャラクターグッズを獲得するものが多い。  
 \*シール機器：写真、シール、ラベルなどをその場で刷り出す。プリクラなどが代表的なゲーム。

#### >> 通期の見通し。

通期の業績は、前期に開設した店舗の業績の通期計上と、当期に開設した店舗および開設予定の新店舗の業績見込みにより、売上高が 115 億 50 百万円（前期比 16.5%増）、営業利益が 7 億 40 百万円（前期比 6.6%増）、経常利益が 5 億 27 百万円（前期比 19.7%増）、当期純利益は 1 億 76 百万円（前期比 60.7%増）を予想しています。

通期のキャッシュ・フローについては、営業活動によるキャッシュ・フローが 36 億円程度になると予想しており、投資活動によるキャッシュ・フローは△41 億円程度を予想しています。財務活動によるキャッシュ・フローは 6 億円程度を予想しており、この結果、現金及び現金同等物の増加額は 1 億円程度となり、期末残高は 10 億円程度になると予想しています。当期末の配当は当初計画のとおり 1 株当たり 7 円 50 銭とし、当中間期の配当金と合わせて 1 株当たり 15 円とさせていただきます。引き続き、株主の皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



# REVIEW OF OPERATIONS

## 事業別営業概況

### ★ゲーム事業

当中間期においては、前事業年度に開設した店舗の通期寄与と当中間期中に開設した店舗の業績により、売上高は4,918,797千円（前年同期比24.5%増）となりました。平成19年9月末現在39店舗を運営しています。

### ★ボウリング事業

当中間期においては、前事業年度に開設した店舗の通期寄与により、売上高は464,017千円（前年同期比41.0%増）となりました。平成19年9月末現在14店舗を運営しています。

### ★スーパー銭湯事業

当中間期においては、燃料その他のコストの増加のため、前事業年度に不採算店2店舗閉鎖したことにより、売上高は30,840千円（前年同期比67.6%減）となりました。平成19年9月末現在1店舗を運営しています。

### ★カラオケ事業

当中間期においては、複合施設の集客増を目的にあくまで利用者へのサービスの一環として運営しておりましたが、今後の市場の拡大が見込めないと判断して、前事業年度に引続き当中間期に2店舗を閉鎖したことにより、売上高は11,643千円（前年同期比59.9%減）となりました。平成19年9月末現在運営している店舗はありません。

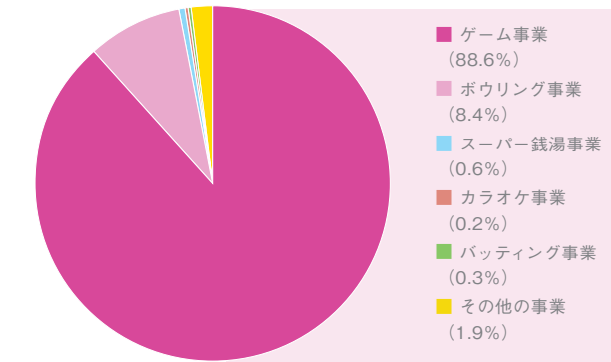
### ★バッティング事業

施設の複合化を目的に設置運営しております。当中間期における記録的な猛暑により屋外スポーツが敬遠されたこと等により、売上高は22,977千円（前年同期比10.4%減）となりました。平成19年9月末現在3店舗を運営しています。

### ★その他の事業

その他の事業においては、機器売上高が前年同期比65.3%減少したこと等により、売上高は106,569千円（前年同期比48.7%減）となりました。

### >> 事業別売上高構占比



### >> 事業別売上高

事業名	第29期中間期	第30期中間期	対前年増減率(%)	第29期
	金額(千円)	金額(千円)		金額(千円)
ゲーム事業	3,951,405	4,918,797	24.5	8,623,165
ボウリング事業	329,110	464,017	41.0	775,769
スーパー銭湯事業	95,293	30,840	△67.6	153,942
カラオケ事業	29,038	11,643	△59.9	49,439
バッティング事業	25,643	22,977	△10.4	44,678
その他の事業	207,610	106,569	△48.7	267,886
合計	4,638,102	5,554,845	19.8	9,914,882

### >> 既存店売上昨年対比 (%)

事業名	4月						合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
ゲーム事業	103.0	99.3	95.2	95.1	94.1	97.1	99.1
ボウリング事業	103.7	99.9	107.3	100.0	109.3	112.1	103.7
スーパー銭湯事業	102.5	87.5	111.4	103.4	108.1	100.2	101.9
カラオケ事業	90.9	81.6	94.8	90.3	90.4	0.0	0.0
バッティング事業	80.7	87.1	97.5	95.4	89.0	91.9	89.6
その他の事業	89.0	83.5	91.4	72.8	72.0	96.4	81.4
合計	102.8	99.0	96.1	95.4	95.2	98.2	99.4

# FINANCIAL STATEMENTS

## 財務諸表

(単位：千円、端数切捨て)

■ 中間貸借対照表 (要旨)	第29期中間期 平成18年9月30日現在	第30期中間期 平成19年9月30日現在	第29期 平成19年3月31日現在
(資産の部)			
流動資産	1,915,785	1,990,199	2,115,410
固定資産	13,021,442	14,931,155	14,504,666
有形固定資産	11,331,065	12,780,673	12,544,273
無形固定資産	81,056	43,739	57,824
投資その他の資産	1,609,320	2,106,741	1,902,568
繰延資産	1,563	8,991	10,070
資産合計	14,938,791	16,930,346	16,630,147
(負債の部)			
流動負債	3,412,742	4,454,626	4,606,298
固定負債	8,923,977	9,865,581	9,434,977
負債合計	12,336,719	14,320,207	14,041,276
(純資産の部)			
株主資本	2,571,329	2,610,274	2,571,162
資本金	922,650	922,650	922,650
資本剰余金	920,070	920,070	920,070
利益剰余金	741,303	830,948	741,176
自己株式	△12,694	△63,393	△12,733
評価・換算差額等	30,742	△135	17,709
その他有価証券評価差額金	30,742	△135	17,709
純資産合計	2,602,072	2,610,138	2,588,871
負債・純資産合計	14,938,791	16,930,346	16,630,147

(単位：千円、端数切捨て)

■ 中間損益計算書 (要旨)	第29期中間期 平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで	第30期中間期 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	第29期 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
売上高	4,638,102	5,554,845	9,914,882
売上原価	3,957,588	4,788,716	8,634,731
売上総利益	680,514	766,129	1,280,150
販売費及び一般管理費	290,087	339,409	586,011
営業利益	390,426	426,719	694,139
営業外収益	68,247	100,402	176,892
営業外費用	210,490	268,458	430,584
経常利益	248,182	258,663	440,446
特別利益	437	27,968	2,002
特別損失	130,036	6,285	198,413
税引前中間(当期)純利益	118,584	280,346	244,036
法人税、住民税及び事業税	74,517	132,366	138,247
法人税等調整額	△1,780	△5,576	△3,715
中間(当期)純利益	45,847	153,555	109,504

(単位：千円、端数切捨て)

■ 中間キャッシュ・フロー計算書 (要旨)	第29期中間期 平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで	第30期中間期 平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで	第29期 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,270,900	1,369,897	2,698,783
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,112,901	△1,665,747	△4,889,265
財務活動によるキャッシュ・フロー	858,057	24,559	2,310,173
現金及び現金同等物の増加額	16,056	△271,291	119,690
現金及び現金同等物の期首残高	847,398	967,089	847,398
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	863,454	695,798	967,089

### ■ 資産・負債・資本の状況

総資産は、新規出店および既存店舗のリニューアル等の設備投資の増加により、前期末に比べ3億円増加し、169億30百万円（前期比1.8%増）となりました。総負債は、設備投資に伴う資金調達により、2億78百万円増加し、143億20百万円（前期比2.0%増）となりました。純資産は、利益剰余金の増加、自己株式取得による減少により、21百万円増加し、26億10百万円（前期比0.8%増）となりました。

### ■ 損益の状況

売上高は、前事業年度以降に開設した店舗の売上高などにより、9億16百万円増加し、55億54百万円（前年同期比19.8%増）となりました。営業利益は、設備投資による減価償却費の増加の影響もありましたが、好調な売上高により36百万円増加し、4億26百万円（前年同期比9.3%増）となり、経常利益は10百万円増加し、2億58百万円（前年同期比4.2%増）となりました。中間純利益は店舗の閉鎖等が小規模にとどまったため、1億7百万円増加し、1億53百万円（前年同期比234.9%増）となりました。

### ■ キャッシュ・フローの状況

営業活動によって得られた資金は、税引前中間純利益の計上および減価償却費等の非資金費用の増加等により、13億69百万円（前年同期比98百万円増）となりました。投資活動によって使用された資金は、有形固定資産の取得等による支出の増加等により、16億65百万円（前年同期比4億47百万円増）となりました。財務活動によって得られた資金は、24百万円（前年同期比8億33百万円減）となりました。以上の結果、当中間期末における現金及び現金同等物の残高は前中間期より、2億71百万円減少し、6億95百万円となりました。

# STORE INFORMATION

店舗の状況 (平成 19 年 11 月 30 日現在)

## ■ 店舗一覧

合計 **42** 店舗

(●ゲーム ●ボウリング ●スーパー銭湯 ●パッチング ●キッズ・スポーツ施設等)

宮崎県	宮崎市	アーバンスクエア 一番街店	●						長崎県	長崎市	アーバンスクエア 東長崎店	●						
	宮崎市	アーバンスクエア バイパス店	●							佐世保市	ジョイプラザ 佐世保店	●	●					
	宮崎市	アーバンスクエア イオンモール宮崎店	●						兵庫県	神戸市	アーバンスクエア イオンモール神戸北店	●						
	宮崎市	パッチングセンター A-1	●	●						神戸市	アーバンスクエア 神戸ハーバーランド店	●	●					
	宮崎市	スーパー銭湯がらっば湯 本郷店	●							豊岡市	ジョイプラザ 豊岡店	●	●	●				
	宮崎市	アーバンスクエア 北バイパス店	●							朝来市	アーバンスクエア 和田山店	●						
	宮崎市	ジョイプラザ 宮崎店	●	●	●					加古川市	ジョイプラザ 加古川店	●	●	●				
	都城市	ジョイプラザ 都城店	●	●	●				三重県	津市	アーバンスクエア 津南店※	●						
	都城市	アーバンスクエア 都城北店	●							伊勢市	アーバンスクエア 伊勢店	●						
	小林市	ジョイプラザ 小林店	●	●	●					三重郡	ジョイプラザ あさひ店	●	●					
	延岡市	アーバンスクエア 延岡店	●							松阪市	ジョイプラザ 松阪店	●	●	●				
福岡県	福岡市	アーバンスクエア 西部スポーツガーデン	●							愛知県	名古屋市	アーバンスクエア 大須店※	●					
	飯塚市	アーバンスクエア 飯塚店	●							名古屋市	ジョイプラザ 熱田店	●	●	●				
	北九州市	ジョイプラザ 門司駅前店	●	●	●				神奈川県	横浜市	アーバンスクエア 横浜中華街店※	●						
	糟屋郡	ジョイプラザ 新宮店	●	●	●				千葉県	柏市	アーバンスクエア ららぽーと柏の葉店	●	●					
鹿児島県	鹿児島市	アーバンスクエア 天文館店	●							山武市	アーバンスクエア 成東店	●						
	鹿児島市	アーバンスクエア 与次郎店※	●							印西市	ジョイプラザ 印西店	●	●	●				
熊本県	八代市	ジョイプラザ 八代店	●	●	●				茨城県	水戸市	アーバンスクエア 上水戸店	●	●					
	八代市	アーバンスクエア 八代臨港店	●							龍ヶ崎市	ジョイプラザ 龍ヶ崎店	●	●	●				
佐賀県	佐賀市	ジョイプラザ 佐賀店	●	●						下妻市	ジョイプラザ 下妻店	●	●	●				
									栃木県	佐野市	アーバンスクエア 安佐エース店	●	●	●				
									福島県	須賀川市	アーバンスクエア 須賀川店	●						

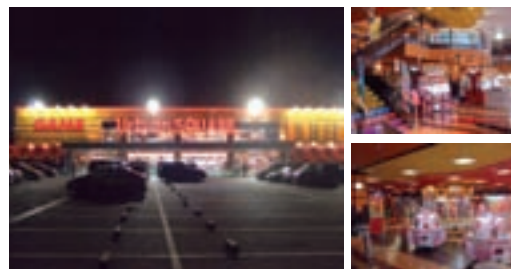
※印は共同店舗です。

New Open!

## 最新人気機種 200 台を設置！！ アーバンスクエア成東店をオープン

千葉県山武市にアミューズメント施設「アーバンスクエア成東店」を開店しました。新店舗は、千葉市や成田国際空港まで約 10～30 キロメートル、都心へも約 50～70 キロメートルに位置し、国道 126 号線に近接する総合ショッピング施設ラパーク成東の敷地内にあります。

11 月 10 日 (土)・11 日 (日) には、任天堂「Wii」や「DS」などの豪華賞品が当たるオープニング大抽選会を開催するなど、若者や家族連れが多数入場。1～2 階合わせて約 670 坪の店舗に並ぶ、大型マシンなど最新のゲーム機器 200 台を満喫しました。



○「アーバンスクエア成東店」  
千葉県山武市成東字北砂郷 769-1  
TEL 0475-80-0760  
営業時間 10:00～24:00

# CORPORATE DATA

会社データ (平成 19 年 9 月 30 日現在)

## >> 会社概要

社名 株式会社アリスカ  
設立 昭和 51 年 10 月 9 日  
本社所在地 宮崎県宮崎市本郷北方 2485-20  
TEL. 0985-52-1314 (代表)  
従業員数 社員 166 名  
パート・アルバイト 790 名

事業内容  
・アミューズメント施設の経営・企画・開発  
および設計・施工  
・ボウリング場施設の経営・運営管理  
・スーパー銭湯の経営・運営管理  
・カラオケシステム施設の経営・企画・運営管理  
・パッチングセンター施設の経営・運営管理  
・その他アミューズメント施設関連事業

事務所 東京事務所／東京都港区浜松町 1-27-14  
サン・キツカワビル 2F

## >> 役員

代表取締役社長 有坂 順三  
代表取締役専務 信安 九州男  
常務取締役 佐野 勤  
取締役 山内 政人  
常勤監査役 田中 博  
社外監査役 瀧 公紀  
社外監査役 渡邊 雅明

## >> 株式の状況

発行可能株式総数	17,000,000 株
発行済株式の総数	8,531,200 株
株主数	5,856 名

## >> 大株主

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
有坂順三	2,213,080	25.9
有坂力	266,600	3.1
オリックス株式会社	259,200	3.0
株式会社宮崎銀行	252,000	2.9
自社取引先持株会	242,352	2.8
株式会社セガ	230,400	2.7
自社(自己株口)	154,800	1.8
興和商事株式会社	128,800	1.5
高口優子	124,056	1.4
有坂悦子	124,000	1.4
有坂久美子	124,000	1.4
有坂史	124,000	1.4

## >> 株主分布状況

